

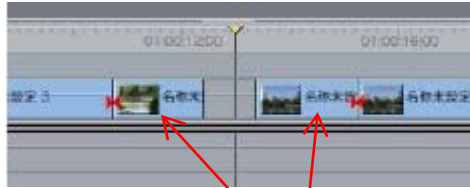
FxScript Trial

PersPair

- ・ トランジッションの設定
- ・ プラグの機能

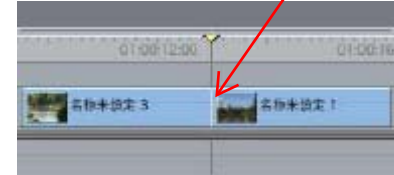
トランジッションの設定

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。
そしてFCPを立ち上げる。(FCPはプラグを起動したときしか読まない)

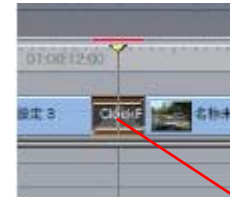


トランジッションは前後カットとも
のり白がないと効果が成り立たない
前後の絵のエフェクト中点でカットする

両サイドカットした絵を寄せたところ



フィルターがセットされたので
ビューアーのフィルターを押す。

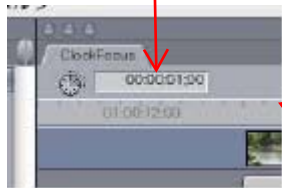


次にシーケンス上の映像をクリックして上
方のエフェクト内のトランジッションを
選びFxScript Trial内の効果を選択する。



選択した効果の中心がキャンパスに見える

エフェクト時間設定

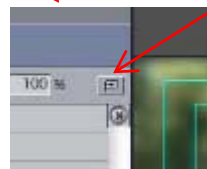


開始や終わりのタイミングの設定
通常あまり使われない



トランジッションの操作盤が現る

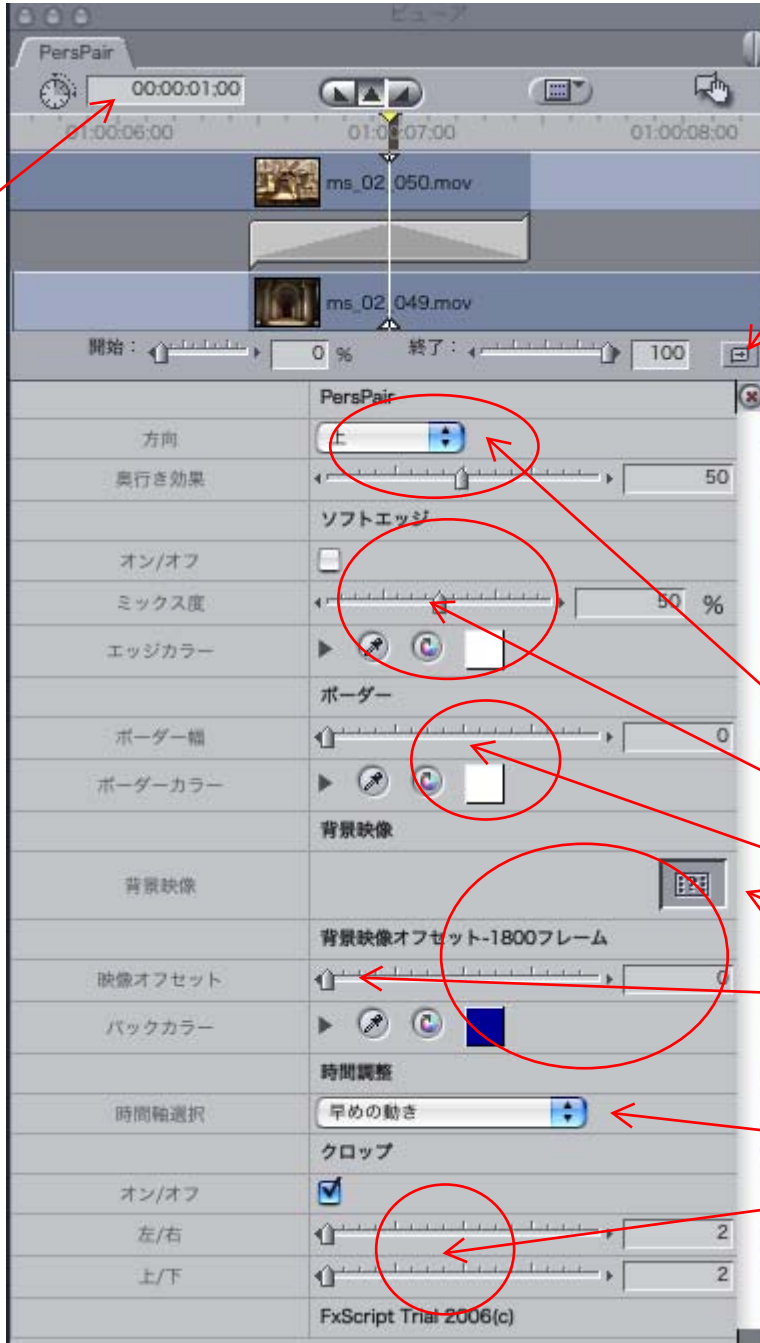
ここを押すと効果が逆に



FxScript Trial

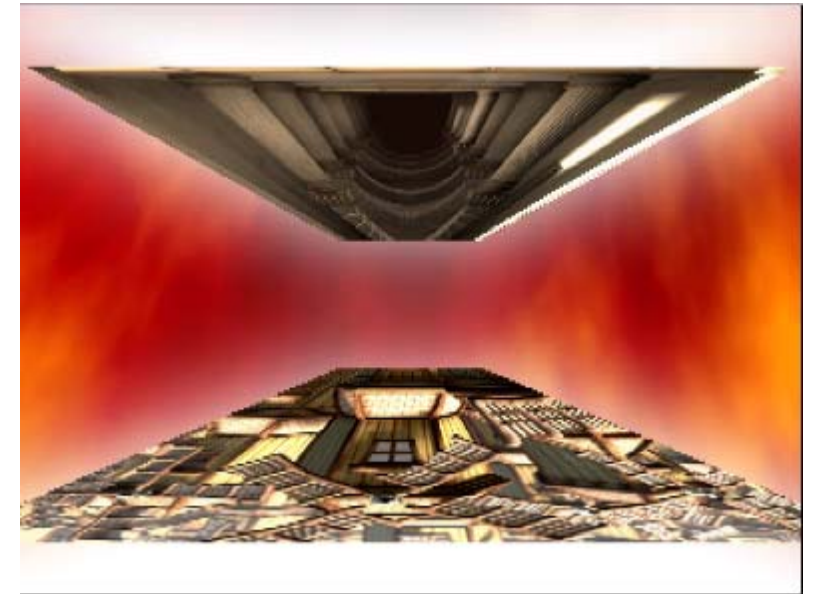
PersPair

時間設定



効果が逆に

PersPairは3次元効果を使って迫力のある映像転換を狙うトランジション型のプラグです。



上下左右の動きの方向と奥行き感（パース）を設定します。

ソフトエッジの設定です。

ボーダーも付きます。

背景映像か背景色を選択できます。

挿入映像の始まりはチャプターで取り込んだ映像の頭になります。ですから使う絵の頭が長すぎるとイン点のオフセット調整の範囲を超えてしまうので注意が必要です。

3段階の効果時間設定ができます。

クロップも装着しています。

デモ映像はここをクリック

FxScript Trial